

# Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 渡邊良勝



幹事 朝倉邦雄

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ

## 東京飛火野ロータリークラブ

会長テーマ「奉仕活動は出席ではなく参加しよう」

2014▶15 Weekly Report vol.27-24



RI会長 ゲイリー・C.K.ホアン

2015年2月24日(火)~25日(水) 第1239回 地区大会 於:グランドプリンスホテル新高輪



■地区大会へ、ゲイリー・C.K.ホアンRI会長は「地区大会は、ロータアンとロータリーファミリーの皆様の親睦を深め、さまざまなプログラムや活動について学べるだけでなく地区が達成してきた活動や取り組みを共に祝うための絶好の機会です。」といわれています。そして孔子はかつて「ただ座って暗闇を呪うのよりも、ろうそくをともした方がいい。」と述べました。これは私が大切にしている言葉です。地元や海外の地域社会で日々プロジェクトを行なうロータリアンはこの考え方を実践している。つまり、行動を通じて「ろうそくに火をともしている。」と言えるでしょう。今年度、私からみな様へのチャレンジは、ロータリーの活動をもっと楽しくし、会員基盤を強化するだけでなく、より多くの実りの多いプロジェクトを実施し、もっと多くの人々にロータリーのメッセージを伝えることで、「ロータリーに輝きを」もたらすことです。「ロータリーに輝きを」は今年度のテーマです。が、この言葉はテーマ以上の意味があります。それはつまり、私たちがロータリーでどう生き、どう活動するか、また、クラブ、地区、国のレベルで、私たちが毎日どのように好ましい変化をもたらすことができるかを問うものでもあります。この地区大会で素晴らしい時間を過ごされますことを願っております。さらに、会場を去る時には、これまでよりも高い奉仕目標への意欲、ロータリーの成長に対する献身、世界でもっとも多くよいことを行なうためのエネルギーを感じていただけることを心より願っております。ともに「ロータリーに輝きを」与えてまいりましょう。心を込めてメッセージを寄せています。

また、国際ロータリー会長代理でお見えいただいたRI理事 北 清治氏は、常日頃2750地区は日本におけるロータリーの指導的立場として、リードをいただい

ます。小粥さんの急逝で、再登板の坂本ガバナーが何ごともなかったかのような様子で着々と責務を務められています。坂本ガバナーもさることながら第2750地区の歴史の中から溢れ出る素晴らしい対応力に感銘致しています。今年度RI会長は「Light Up Rotary ロータリーに輝きを」とRIテーマを掲げられました。ロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとして「ロータリーに輝きを」をもたらしてください。新会員を惹きつけると共に、現会員を維持し130万人という目標を達成することによってロータリーを輝かせて下さい。それには新しいアイデアとアプローチが必要です。地域社会でロータリーデーを開催してロータリーを知ってもらい、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何ができるかを考えてみましょうと呼びかけておられます。さらには、今後数年以内に世界からポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻むことは明らかに可能です。この重要性を多くの人々に伝えポリオなき世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。ロータリーの奉仕で地域社会を日本を、そして世界を輝かすため、本地区大会が意義深いものになりますことをご期待いたしております。とメッセージをいただきました。

**第1日目の24日は**、11時から各種委員会が開催され、11時30分よりPBG昼食会、14時から韓国昼食会、14時30分よりクラブ会長幹事会、地区指導者育成セミナーが夕方まで開かれた。17時30分からRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が開催された。

**第2日目は**8時30分登録開始、8時30分より駒沢大学吹奏楽部のウエルカム演奏、RI会長代理入場で始まった。9時開会点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「我等の生業」、



物故会員に対し黙祷、RI会長代理紹介、来賓紹介、姉妹地区第3650地区紹介、10時より地区内・地区外の参加クラブ紹介、大会実行委員長の歓迎挨拶と開会式典があり、続けて2750地区の現況を坂本ガバナーが報告されてから、北 清治RI会長代理からご挨拶と国際ロータリーの現況が報告された。その後姉妹地区ガバナー 第3650地区 李総裁から挨拶をいただきました。続けて各委員会委員長より委員会報告があり、坂本ガバナーがガバナーエレクト・ガバナーノミニーを紹介され、水野ガバナーエレクトが、自クラブ名の謂れを紹介、国際協議会の様子と次年度のRIのテーマと地区のテーマを紹介、大槻ガバナーノミニーが抱負を語られた。その後、坂本ガバナーより小粥定美賞、ロータリー財団、大口寄付者、米山記念事業への貢献に表彰と賞状贈呈があり昼食になる。

午後は、一連の日程もほぼ終わり、昼食後のリラックスタイムで「ピアノライブ」を楽しみました。奏者は兄弟でほぼ全曲が連弾で息もぴたりと合い、クロス連弾も披露、すべてがオリジナル曲ですばらしい演奏でした。

その後、青少年活動報告で、交換来日生並びに派遣候補生のソーラン踊り・自己紹介、ライラの研修模様が映像を交えて報告され、米山奨学生の自己紹介・体験報告等があり、続けてPBGの現状・奉仕活動が坂本ガバナーより映像を用いて紹介されました。3時から記念事業の目録贈呈に続き、RI会長代理、直前ガバナー、姉妹都市地区ガバナーに記念品が贈呈され、返礼として姉妹都市3650地区李総裁から絵画が坂本ガバナーに贈られた。コーヒープレイクの後、ホストクラブ成城新RC池田会長が大会開催への協力とこの後の講演・懇親会をお楽しみ下さいと謝辞、次期ホストクラブ飛火野RC渡邊会長が素晴らしい地区大会になりました、次回もしっかり当りますが28名の会員です特別の支援協力をお願いしますと挨拶。講師を北RI会長代理が、小粥さん急逝で坂本さんがガバナーに就かれ体制を整えられましたが、ロータリーの力を感じています。国際色豊かな大会になりました。多くのロータリアンが活動されています。青少年プログラムも素晴らしい。ICU平和センターも平和の為に活動されています。



設立には岩井さん川尻さん坂本さんにご尽力頂きました。すでに850名が卒業されています。平和紛争予防世界平和に貢献されており、国連でも活躍しています。本日大会の内容は会長に報告します。と述べ、坂本ガバナーが、北さんありがとうございました。と謝辞を述べた。記念講演は、最初に坂本ガバナーが、心臓の機能と先生の手術の実績、成功率の高さ、世界で先生活躍されています。と講師の天野 篤先生を紹介。

■記念講演「心臓外科ひとすじ」順天堂大学医学部心臓血管外科 教授 天野 篤先生

御自身の辿られた経歴を紹介されてから、本題に入り専門分野について貴重なお話を拝聴できました。詳細はガバナー月信、地区大会報告に掲載されます。

■謝辞 ガバナー 坂本俊雄

■閉会点鐘 ガバナー 坂本俊雄

大会内容については、HPなどで御覧でき、いずれ月信・「ロータリーの友」に掲載されます。全容は事務局にDVDが届きますのでご覧ください。(省略します。)

■懇親会

懇親会は日本橋RCのハワイアンバンドが演奏する会場、まず、坂本ガバナーが開会挨拶、佐久間パストガバナーの「乾杯!」の音頭にグラスを揚げ全員で唱和して宴が始まりました。その後ハワイアンが流れ、緊張が解けて料理がたくさん並ぶ会場でアルコールも進み、あちらこちらで歓談の輪が生まれていました。ハワイアンのメロディに合わせフラガールが登場フラダンスが始まると一層盛り上がり、途中から調布むらさきRCのバンドが入ってポップスが流れると場内は熱気を帯びメロディに合わせステージ前で踊り出す人が見られました。多くの会員が参加した宴の楽しい時間もまたたく間に過ぎ、多いに親睦を深めて定刻となり馬場実行委員の「実りの多かった地区大会も終わりました。坂本年度の奉仕活動をしっかり実践し、水野年度に進みたいと思います。参加クラブの繁栄と皆様の健康を祈念し三本締で宴会を締めたいと思います。」と挨拶があり、手拍子で宴会を締めました。成城新ロータリークラブの皆様大変お世話になりました。

<b>1240回 通常例会</b>	<b>1241回 移動例会</b>	<b>1242回 通常例会</b>	<b>1243回 移動例会</b>	<b>1244回 移動夜間合同例会</b>
3月3日 12:30	3月11日 10:00	3月17日 12:30	3月29日 9:00	4月1日 18:00
高幡不動尊客殿	高幡不動尊客殿	高幡不動尊客殿	日野中央公園	高幡不動尊客殿
卓話：渡邊会員	献血例会	卓話：馬場会員	スプリングフェスタひの	合同花見例会
司会：河野会員	担当：日野RC	司会：飯森会員	担当：奉仕プロジェクト委員	担当：日野RC

事務局：東京都日野市神明4-22-13スペースブロンコ1F 〒191-0016 TEL 042-583-6434 FAX 042-583-6435 例会場：高幡不動尊客殿  
 会長：渡邊 良勝 幹事：朝倉 邦雄 副会長：小島 明 クラブ広報委員会委員長：河野 和正